

平成 30 年 10 月吉日

募金にご協力いただいた皆様へ

社会福祉法人三心会

理事長 清水 誠勝



## 募 金 活 動 の 報 告

皆様にご協力いただきました、『平成 30 年 7 月豪雨』の募金活動について報告いたします。

社会福祉法人三心会では、平成 30 年 7 月から 8 月にかけて夏まつり募金活動、街頭募金活動を行って参りました。併せて、個人や各種団体等からの募金のご協力もいただきました。

その結果、募金総額は 421,754 円となり、全国私立保育園連盟様（岩手県私立保育園連盟様経由）に 60,000 円、広島県私立保育連盟様に 180,877 円、岡山県私立保育園連盟様に 180,877 円、義援金として送金させていただきました。

このような多額の募金のご協力をいただき、法人として大変感謝いたしております。本当にありがとうございました。

今後は引き続き、『平成 30 年北海道胆振東部地震』の募金活動を行って参りますので、こちらの方のご協力もよろしくお願いいたします。

以上

# 東日本大震災・被災地のその後

## ◆国内外の災害への募金活動等を積極的に行おう！◆

清水誠勝●岩手県山田町・社会福祉法人三心会理事長

平成23年3月11日14時46分、東日本大震災が発生し、当法人が所在する岩手県山田町も甚大な被害を受け、町は一瞬で瓦礫と化しました。その中、全私保連幹部の方々が逸早く駆けつけ、見渡す限りのこの町の惨状を全国に発信してくださいました。おかげ様で全国の皆様から多くの義援金や支援物資が寄せられ、震災から一月足らずで、被災した山田町第一保育所も保育を再開することができました。

皆様から受けたご恩に報いるため、法人として、施設として何かできないかと検討し、「国内外で起こる災害に対し、積極的に募金活動等を行おう」ということになりました。現在までに国内で発生した土砂災害や豪雨災害、国外で発生した大震災に対し、町内外の方からの街頭募金と役員からの義援金を送らせていただいております。

大震災から5年が経った山田町は、宅地造成を含む住宅再建の遅れ、公共交通機関（鉄道）の復旧の遅れなど、復興にはまだまだほど遠い現状ですが、唯一子どもたちの笑顔だけは震災前と同じレベル、もしくはそれ以上に回復したと感じております。この子どもたちの笑顔と全国の皆様のご支援を支えに、今後も当法人は早期復興に向けて邁進して参ります。



募金活動の様子（上2点・山田町第一保育所、左下・豊間根保育園、右下・織笠保育園）